

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	広島支部	(2) 記載者氏名	佐々木弘磨	会員番号:	12693	事務局整理記入欄	広島 - 045
分水嶺区分	W5555分水嶺稜線～W555白旗山	(3) 山行日:	2004年	9月	11日	(4) 天候	晴れ後曇り

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

平田 恒雄	7020	佐々木弘磨					
野間 弘	12662						
池本 喜浩	11953						
稲居 道弘	登山愛好者						
計				5名		計	

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		本谷～W555白旗山～本谷											
アプローチ:		島～松ノ木峠～六日市水源公園～六日市役場～鹿足河内川～本谷 本谷～鹿足河内川～六日市役場～水源公園(霧)											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
	鹿足河内川林道 右谷、本谷分岐	六日市	131	57	15.8	34	24	10.5	550	12:10		A-2	(9), (10)
歩行開始点	鹿足河内川林道 終点(本谷)	六日市							750	12:40		A-2	(9), (10)
分水嶺到達点 W5555	分水嶺稜線	安蔵寺山	131	58	10.7	34	25	22.7	1,090	14:20		B-3	(9), (10)
W555	白旗山	安蔵寺山	131	58	15.8	34	25	27.6	1,111	14:40		B-1	(9), (10)
分水嶺離別点 W5555	分水嶺稜線	安蔵寺山	131	58	10.7	34	25	18.6	1,085	15:20		B-3	(9), (10)
	本谷(旧登山道入口?)	安蔵寺山							775	16:00		B-3	(9), (10)
歩行終了点	鹿足河内川林道 終点(本谷)	六日市							750	16:25		A-2	(9), (10)
総歩行時間(休憩時間を除く):												3時間45分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
W555	白旗山	3	真南	良好	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

高津川水系の支流、鹿足河内川を遡ると標高約500m付近で鹿足河内溪谷風景林に着く。ケヤキ、モミ、ツガ、トチの木、カエデ、杉など自然の大木が茂る。源流の本谷沿いにアケボノソウ、ミソソバとツリフネソウの群落を見る。白旗山の頂上回り、北と西側山麓は広葉樹林帯。東と南側山麓の一部に杉、檜の植林が広がっている。六日市町の東、有飯地区には「コウヤマギ自生林」がある。約48haにおよび島根県自然環境保全地域に指定されている。それにしては台風18号により林道の崩れ、倒木、植生への被害があちこちで見られる。

(10) その他の特記事項

西中国山地国定公園に位置するW555白旗山は、河津・折元線の峰越えから分水嶺稜線づたいと、鹿足河内川から鹿足河内峡谷風景林を経て本谷から登れるが、いずれのルートも未整備で藪漕ぎを要する。昭和55年、島根国体のコースになり髭の宮様も登られていると聞く----?宮様の登路、登頂記念に残されたものは無いか探したが、まったくその面影は残っていない。ただ、三角点と頂上を示す約1m弱の岩が静かに鎮座していた。W555白旗山から峰越え方向には僅かの踏み跡があるが、広葉樹林に茂る笹の藪漕ぎが予想される。W555 1109.2m峰を W555白旗山1109.2mに訂正。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: W555: 白旗山 W555A: 白旗山稜線の笹藪